

主な非意図的導入事例の導入経路

分類群	種名等	考えられる導入経路
哺乳類	クマネズミ	人類による種子・穀物の貯蔵・運搬とともに分布域を拡大
爬虫類	シロアゴガエル	米軍物資に紛れて沖縄本島へ、その後民間輸送物資に紛れて周辺島嶼へ分布拡大
魚類	タイリクバラタナゴ	中国からハクレンなどの種苗に混じって関東地方に導入され、放流によって日本各地に分布を拡大
	ブラントラウト	北米から増殖目的で輸入されたニジマスやカワマスの卵に混じって導入
昆虫類	コウチュウ類	輸入物資に付随して国内に侵入
	カイガラムシ、アブラムシ等	苗木に付着して侵入
	アメリカシロヒトリ	米軍の物資に蛹が付着して侵入
	イネミズゾウムシ	家畜飼料として輸入した乾牧草に混入してカリフォルニアから侵入
	アルファルファタコゾウムシ	成虫が輸入貨物の隙間等に紛れ込んで侵入
	イモゾウムシ	米軍の軍事物資に紛れ込んだが、引揚者が食料として持ち込んだサツマイモに付着
	マメゾウムシ	エンドウ、ソラマメ等の輸入マメ類に付着
	ハモグリバエ類	海外から輸入される野菜・花卉類の苗に付着
	コナジラミ類	海外から輸入される野菜・花卉等に寄生した状態で人為的な輸送により分布拡大
	アルゼンチンアリ	コンテナや木材等の交易物資に混入
	ヒトスジシマカ	日本から輸出した古タイヤに溜まった水に付着してアメリカ等に侵入
無脊椎動物 (昆虫類以外)	セアカゴケグモ	自動車、コンテナ、建築資材等に付着
	マツノザイセンチュウ	輸入木材に付着して侵入し、これによって枯れたマツ材の持ち込み等によっても国内に分布拡大

分類群	種名等	考えられる導入経路
無脊椎動物 (昆虫類以外)	カブトエビ類	農作物や資源などに卵が付着
	サカマキガイ	観賞淡水魚や水生植物に混入
	カワヒバリガイ	輸入シジミ類に混入
	パラブケファロプシス	カワヒバリガイに寄生して侵入
	寄生蠕虫類	輸入ペットの哺乳類に寄生して侵入
海産・汽水 産生物	カサネカンザシ	バラスト水
	アメリカフジツボ	アメリカ産の種ガキに付着し混入、船底に付着して移住
	イッカククモガニ	バラスト水
	ムラサキイガイ・ミドリイガイ	船底に付着、バラスト水
	コウロエンカワヒバリガイ	バラスト水
植 物	ヨモギ属・キク属	輸入ヨモギの種子に混入
	オオブタクサ	輸入大豆や飼料用穀物に種子が混入
	イチビ	輸入穀物に混入

(注) 1. 本表は、「外来種ハンドブック(日本生態学会編)」に掲載されている事例を抜粋して整理したもの。

2. 導入時期が不明確なもの、植物防疫制度が実施される以前のものを含む。